

デザイン2009

建築記事へのご要望やご意見をお寄せください。
kenchiku@kensetsunews.com

Architecture Front

防災公園上に古民家の立体集落

小林博人慶応大学院准教授の研究室学生と建築家・山下保博氏(アトリエ・天工人)らは共同で、「2016年東京オリンピック選手村プロジェクト提案」を発表した。昨年からの構想を温め検討してきたという。提案は、選手村予定地の有明北地区31区を防災公園として整備し、オリンピック期間中だけ、その上に全国の古民家をリロケーションして選手村の住居にするというアイデアだ。小林准教授は「東京都の構想に対抗するものではなく、こういう案もあるのではないかと」と話す。日本が古くから持つ環境への考え方を伝統的建築で表現してみた」と話す。

2016年東京オリンピック選手村プロジェクト提案

東京都のオリンピック誘致の中心にあるテーマが「環境」。環境デザインを研究する小林研究室では、これをきっかけに何が提案できるか考え、検討の結果、日本が伝統的に持っている環境への姿勢を伝えることにした。

小林准教授は「選手村には世界各国のアスリートがやってくる。ここで日本の伝統文化と環境を組み合わせようまく伝えたいと考えた」と話す。検討は研究室の学生

慶応大学院生が建築家・山下保博氏らプロと

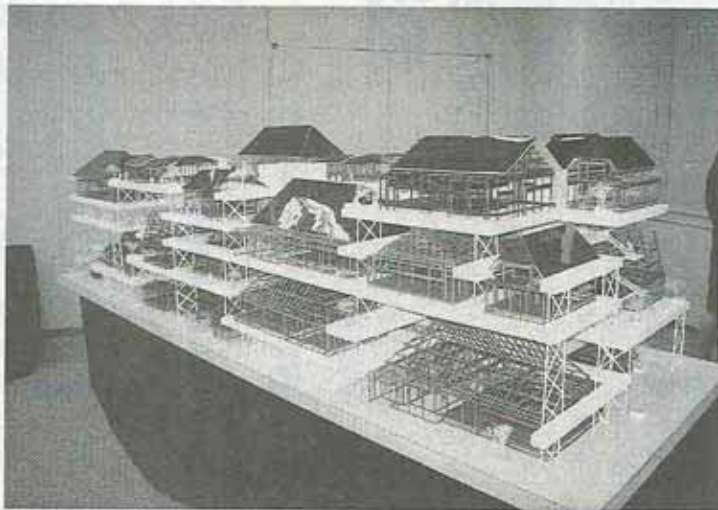
10人のほか、山下氏、環境面で平松宏城CSRデザイン&ランドスケープ設計事務所代表、構造で佐藤淳・佐藤淳構造設計事務所代表、設備で遠藤和広EOS Plus代表といったプロがかかわった。提案は、世界をリードする環境立国・日本、環境都市・東京をアピールするため、①地球環境問題に対応する都市の創造②環境に配慮した日本の伝統文化の紹介——をコンセプトとした。

閉幕後も持続可能 安全・安心な都市

修士2年生の鈴木智彦さんの説明によると、まず、オリンピック閉幕後の防災公園から発想したオリンピック選手村であることが提案の大きな特徴といえる。

「通常はオリンピック後の選手村は居住施設として利用されるが、閉幕後もサステイナブル(持続可能)な都市の姿を考えることが大切だと考えた。安全・安心が都市デザインでは重要な要素である。避難の有効面積が少ない墨田区から水上ポートで誘導できるようにした」(鈴木さん)。

31区の敷地を8つに区分し、それぞれに小さな広場、全体の中央



32戸のユニットを構成する

伝統から環境訴える

に大きな広場、境目に中広場を設置し、水や電気のインフラ設備を整備する。広場ごとに農園も設置して、食料を確保できるという。この広場を囲むようにして居住施設をつくる。これがコミュニティの単位にもなる。居住施設は全国から移築する古民家を立体的に重ねる。1ユニットを民家32戸で構成し、8区画全体で40ユニット設置する。

ユニットは鉄骨造で6層。ここに内部から小屋組が見える屋根付きの古民家を立体的に配置する。これを「立体集落」と呼んでいる。古民家は、全国の特徴的なタイプから、合掌造り(岐阜県白川村)、そり棟(島根県石見)、せげえ造り(東京都など)8種類を選んだ。1ユニットにこの8種類を各4戸入れる計算だ。寝室は、例えば合掌造りだと22平方メートルを3部屋、23平方メートルを1部屋、13平方メートルを1部屋、リビング・ダイニング37平方メートルを1部屋、民家のタイプによって数を決めている。



学生と山下氏(右端)、小林准教授(左端)

世界へ日本の優れた 技術発信のチャンス

古民家は、オリンピック閉幕後、国民に周知されるなど付加価値を増して、また、別の場所でもリロケーションされることを想定している。そして、選手村は防災公園として機能するが、日常は憩いの場として、また市民農園として活用される。

選手村でのリロケーションは、主に古民家の構造材を再利用し、元の風合いを損なわないように新素材などで補強するという。

小林准教授と山下氏は既に古民家のリロケーションを別の場所でも実践しており、東京でのオリンピックの話が持ち上がったから何か提案したいと「勝手連のように動き始めた」(小林准教授)という。

環境面からアドバイスした平松氏は、米国の環境性能評価システム「LEED(リード)」で上から2番目のゴールドは大丈夫だろうと話す。さらに「(最高ランクの)プラチナも視野に入れることができる。日本の優れた環境技術を世界に発信するチャンスだと思う」と述べる。

小林准教授は「まずメディアを通じて国民に知ってもらいたかった。関心を持っていただければ東京都オリンピック・パラリンピック招致委員会などに提案したい。東京への誘致が決まれば、選手村ではなくても別の形での提案もできるかと思う」と語る。山下氏も「今回はプロがかかわっている。法令、構造などはクリアしている。実現は十分可能だ」と話した。